



## 7月18日(金)第1学期終業式

### 子ども達にこんな話をしました

今日は1学期の終業式です。1学期全部出席した人は、1年生は69日、2年生から6年生は71日学校へ来たことになります。1学期の間、頑張りましたね。多くの児童のみなさんは、プラスの方向に成長することができたと感じています。

さて、校長先生はみんなの前で話すときはいつも同じ話をしてきました。今日も同じ話をします。それは、目指す学校像「地域の中の みんなが安心して学び 幸せを創る学校」についてです。

1学期の間、たくさんの地域の方々のお世話になりました。交通指導員さん、読み聞かせボランティアさん、学習ボランティアさん、プール監視ボランティアさん、などなどです。地域の方々の協力により、みんなが学習できたことには感謝したいと思います。

次は「みんなが安心して学び、幸せを創る学校」についてです。4月8日の始業式には、この目標を達成するためには、先生だけでなく、みんな一人一人の頑張りが必要なことを話しました。自分の学年全員が安心して学ぶことができるために、南原小の全員が安心して学び、幸せな気持ちになるために、精一杯自分のできることを実行することができたでしょうか？学校の目標、学年の目標、クラスの目標、自分の目標を達成することができたでしょうか。

いつも、よい行いをしている人には、よいことが訪れる確率が高くなり、よくない行いをしていると、自分にとってよくないうことが訪れる確率が高くなると言われています。

まずは、1学期を振り返って、自分が「うまくいっている状況」は何なのかを見つけてください。「うまくいっている状況」とは、先生や友達とのかかわりの中で、すでにできていることや得意なこと、興味・関心のあることなどが発揮されている状況のことです。



何か上手くいかなかった人は、他人のせいにせず、自分事として考え、自分自身を変えることができるところはないか、探すことが大切です。

1学期上手くいかなかった児童のみなさんは、夏休みを活用して、ふり返りを行い、自分自身をしっかり見つめ直したり、リセットしたり、やり直しのきっかけにするなどして、自分自身を整える時にしてほしいと思います。校長先生も夏休みを使って自分自身を整え直そうと思います。

それでは、2学期の始業式に有意義な夏休みを過ごしたみなさんに会えることを楽しみにしています。

## 第1回学校運営協議会開催 6月25日(水)



今年度第1回目の学校運営協議会は、最初に市教育委員会より委員様方へ任命状を交付していただき、その後自己紹介を兼ねたアイスブレイクを行いました。一瞬で参加者の緊張が和らぎ、委員さんと教職員の距離が縮まり、その後の話し合いへスムーズに移行していました。今年度のテーマは「つながる」です。次に委員のみなさんと教職員でグループをつくり、校長の経営方針について、よいと感じたところ、わからなかったところ、協力できるなど思ったところについて、話し合いました。それぞれの立場から様々な意見をいただくことができ、お互いを理解しつながった実感を持ちました。学校運営協議会は今後も、南原の地域づくりのために活動して行きます。



## 1学期お世話になったボランティアさん紹介



5年生家庭科手縫い学習の様子です。初めて手縫いを行った5年生も興味を持って取り組み、上手に作品を仕上げることができました。



プールボランティアさんには全学年水泳学習の補助でお世話になりました。安全に学習することができました。

読み聞かせボランティア「めだか」さんの様子です。



みんな真剣に耳を傾けて聞き入っていました。

ありがとうございました。  
ありがとうございました。

南原小HPからも  
本校の教育活動や  
児童の様子を  
ご覧になれます



1. 自立  
2. 協働  
3. 創造

